



ロシア奏法で レガートを感じながら美しく響かせる！

◆特別ゲスト◆

『はじめの一步』訳者の
村手静子先生

ロシアからは多くの大ピアニストたちが生まれていますが、
彼らはどのようなピアノ教育を受けて育ったのでしょうか？

ロシアの子どもたちが使用しているピアノ教本を使って“美しい音”を響かせましょう！

◆ 講座内容 ◆

1) ロシア奏法について

- ♪大きな特徴である「レガート」「ピアノッシモ」の美しさを追求し、音楽がつながって歌になるように演奏することを目指します
- ♪もうひとつの重要な要素である「ペダリング」にも繋がる基礎づくりを、子どものころから学びます

2) 『はじめの一步』について

- ♪ノン・レガートからはじめ、しっかりとした手のかたちを作りあげ、その上でレガートを小さいころから徹底して体得。フレーズを感じて音楽を奏でられるように練習します。
- ♪「手首をあげて」ではなく「手の甲をあげて」と表現し、これまでとは違う意識づけによりフレーズを引き出します。
- ♪「〈アクティヴ〉に指を動かすとは？」
美しいレガートにつながる大切な要素を説明します。

3) レッスンでの指導

各巻の中で、重要なポイントを数曲取り上げ、指導のコツを紹介いたします。

古畑由美子 (ふるはたゆみこ)

5歳より、ピアノを始める。桐朋女子高等学校音楽科ピアノ科を経て、桐朋学園大学ピアノ科を卒業。同大学弦楽器部会伴奏研究員を経て、ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽大学留学。在学中、マスタークラスにてレフ・ナウモフ、ドミトリー・バシキロフ両氏に毎年、師事。



帰国後は東京、横浜、新潟、札幌でリサイタル、オーケストラの鍵盤楽器、在京オーケストラメンバーとの室内楽や、FM出演、いしかわミュージックアカデミー、浜松バンドクリニック、草津国際音楽アカデミーなどの公式伴奏者も務めている。後進の育成にも力を入れており、ロシアのシコーラ（ピアノ奏法導入段階の教授法）を各地で講座、レッスンしている。

洗練された技術と透明感あふれるピアノッシモは高く評価される。イタリア ファウスト・トレフランカ国際ピアノコンクール入賞、第3回国際ピアノデュオコンクール2台4手部門第2位（日本人最高位）。

これまでにピアノを梶野三重子、故中島和彦、川島伸達、村手静子、クリストフ・リースケ、レフ・ナウモフ、ドミトリー・バシキロフ、ドミトリー・アレクセーエフ各氏に、室内楽を故数住岸子、紅林こずえ、練木繁夫、H.ピュイグ＝ロジェ各氏に、クラヴィコードをミケーレ・ベヌツィ氏に師事。

村手静子 (むらてしずこ)

香川県高松市に生まれる。早稲田大学文学部露文科、武蔵野音楽大学ピアノ科卒業。1977-84年モスクワに滞在。モスクワの児童音楽学校教師タマラ・ナウモワナに師事。ゲンリッヒ・ネイガウスの弟子アサネータ・ガヴリロワからピアノの個人レッスンを受ける。帰国後、全国各地でピアノ教師のための公開講座を開催。



●日 時

2015年 11月25日(水)
10:30~12:30 (開場 10:15)

●会 場

ヤマハ銀座コンサートサロン (銀座店6F)

●受講料 (税込)

会員：3,000円 (ピアノ指導者の会・jet)
一般：3,500円

●教 材

「ロシア奏法によるピアノ教本 はじめの一步①②③」
参考教材：「はじめの一步 曲集」 (以上、音楽之友社)
※当日会場でも販売いたします

●お問合わせ・お申込み先

ヤマハ銀座店 3F 楽譜売場

営業時間 11:00~19:30

〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14

TEL.03-3572-3136

FAX.03-3572-3794

キリトリ線

ヤマハ銀座店 行

FAX: 03-3572-3794

申込日

月

日

古畑由美子公開講座

2015年11月25日(水)

『はじめの一步』実践セミナー

申込書

お名前			
ご住所	〒		
TEL		FAX	
E-Mail			
種 別	会 員 (ピアノ指導者の会 ・ jet) / 一 般		

※〇印をおつけください。ご記入いただいたお客様の個人情報は、この講座の控えとしてのみ使用させていただきます。